

実績ある責任施工体制とすぐれた防水システムが安心をお届けします。

ロンシール工業（株）の製品とロンブルーフ防水事業協同組合の施工体制による万全の施工をお約束します。

「ロンシール工業株式会社」
「ロンブルーフ防水事業協同組合員」
連名による協同保証システム。

万全の防水工事
責任施工体制 全国230社

ロンシール工業株式会社
LONSEAL



ロンブルーフ防水事業協同組合
LONPROOF

循環型社会に対応した
環境にやさしい防水資材

シート防水のパイオニア
50年以上の歴史に裏づけられた
信頼の防水工法

ロンシール工業株式会社



建材・防水本部	〒105-0021 東京都港区東新橋2-3-17 モメント汐留11F	TEL.03-6452-8914	FAX.03-6452-9157
東京支店	〒105-0021 東京都港区東新橋2-3-17 モメント汐留11F	TEL.03-6452-8914	FAX.03-6452-9157
札幌支店	〒060-0042 札幌市中央区大通西12-4-69 あいおいニッセイ同和損保札幌大通ビル6F	TEL.011-271-0411	FAX.011-271-0422
仙台支店	〒981-0915 仙台市青葉区通町2-5-28 アクス通町5F501号	TEL.022-301-8788	FAX.022-301-8767
北関東支店	〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-376-1 サンフィール大宮宮原403号	TEL.048-664-1511	FAX.048-664-3431
横浜支店	〒231-0013 横浜市中区住吉町1-14 第一総業ビル6F	TEL.045-662-7370	FAX.045-661-0860
名古屋支店	〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-6-27 EBSビル4F	TEL.052-950-3200	FAX.052-950-3213
大阪支店	〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-9-27 新大阪メイコービル4F	TEL.06-6304-2700	FAX.06-6304-6948
広島支店	〒732-0827 広島市南区稲荷町2-16 広島稲荷町第一生命ビルディング4F	TEL.082-506-2500	FAX.082-506-2514
福岡支店	〒812-0008 福岡市博多区東光2-6-6 第3フジクラビル2F201号	TEL.092-472-5857	FAX.092-473-6179
設計営業G	〒105-0021 東京都港区東新橋2-3-17 モメント汐留11F	TEL.03-6452-9194	FAX.03-6435-9808

ホームページアドレス <https://www.lonseal.co.jp/>

ロンブルーフ防水事業協同組合

ホームページアドレス <http://www.lonproof.or.jp/>

事務局 〒105-0004 東京都港区新橋3-6-4 日吉ビル4F TEL.03-6812-7051（代）FAX.03-6812-7052



KRK 弊社は40年の実績を誇るシート防水材料の優良メーカーの団体である当工業会の加盟会社です
合成高分子ルーフィング工業会
<https://www.krkroof.net>

お問い合わせ・お申し込みは

※印刷の都合上、実物と多少異なる場合がございます。予めご了承ください。
※当カタログは、発行時点の仕様・商品情報に基づいて作成しております。そのため、都合により予告なく仕様変更・廃番・色柄の改訂を行う場合もございます。
※当カタログは、仕様・商品の概略のみ記載しております。詳細につきましては、各仕様書・要領書をご確認ください。
※弊社は、ロンシール機器株式会社と資本関係その他一切の関係がございません。
※当カタログの無断転載・複製を禁じます。

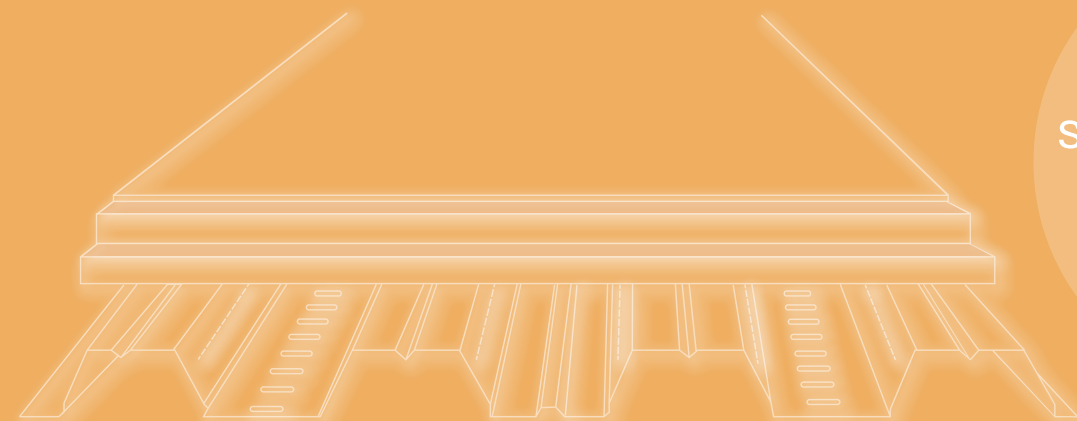
2025年12月版

2025.12.S1.5.G.G

LONSEAL WATER PROOFING SYSTEMS

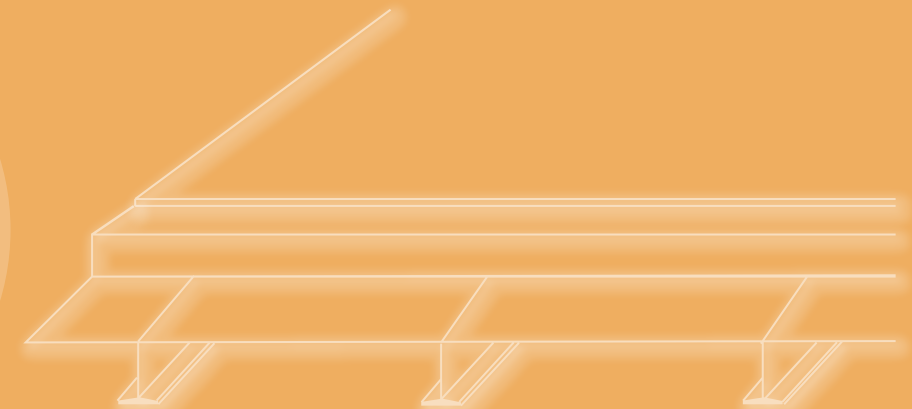
耐火・断熱・遮音・防水

耐火デッキプレート下地屋根 シート防水システムガイド



FPIS屋根
SD-S(DR-1988/1987)
SD-S(DR-0210)
SD-S
SD-B

SD-F(DR-1988/1987)
SD-F(DR-0210)
SD-F
SD-B



ロンシール

耐火・防火も「ロンシール」

ロンシールの耐火デッキ下地屋根シート防水システム

高性能の下地やルーフィング、断熱材の組み合わせによって、非常に高い耐火・防火性能を実現しました。
求める性能に応じて仕様を選択することができます。

デッキプレートとルーフィングで 耐火・防火性能を発揮!

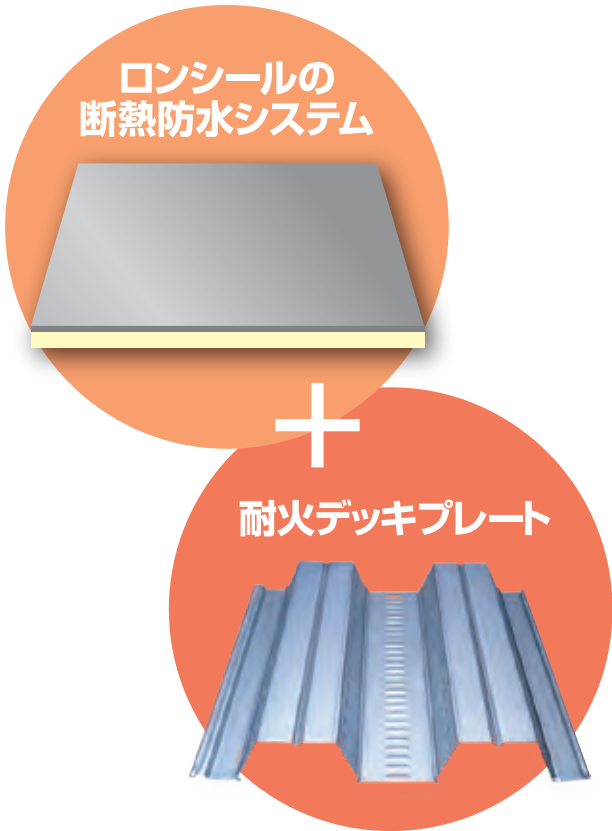
耐火性能とは、火災が終了するまでの間、建築物の倒壊や延焼を防止する性能、防火性能は、火の粉により有害な発炎・溶融・き裂その他損傷が生じない性能を指します。
ロンシールの耐火デッキ下地防水システムは、耐火認定を取得したデッキプレート上に、断熱防水層を施工するシステム。
屋根一般仕様の条件を満たすほか、防火（飛び火）認定を取得。
特に、FPIS屋根は、下地デッキプレートから断熱防水層までの構造体で、耐火認定と防火（飛び火）認定を取得した安心・安全なシステムです。



耐火認定試験

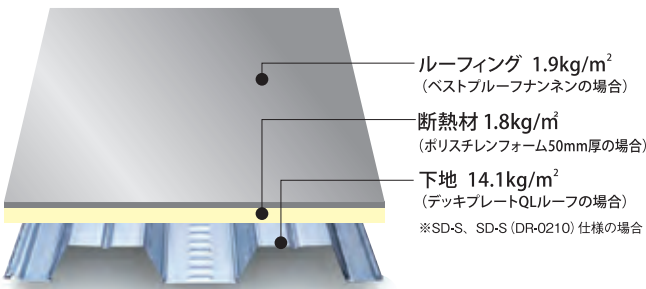


防火（飛び火）認定試験



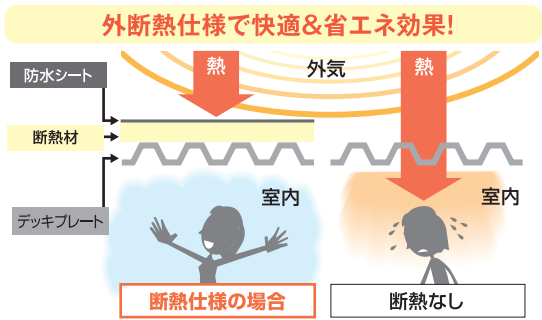
高性能システムながら軽量で 施工スピードも抜群

下地や断熱材、ルーフィングに軽量の資材を使用し、全体の軽量化を実現しています。それによって建物への負担が小さくなり、耐震性も期待できます。そのほか、構造がシンプルでコンクリート下地の養生期間が必要ないため、工期も従来のコンクリート屋根に比べて大幅に短縮でき、コストパフォーマンスも向上します。



高い断熱性で省エネを実現し 建物への負荷も軽減

選択できる断熱材すべてが外断熱工法で施工するため、冷暖房効率の向上や局部結露の防止などのメリットがあり、省エネルギーや建物寿命の長期化につながります。また、住宅や大規模建築物などの省エネルギー基準にも対応しています。

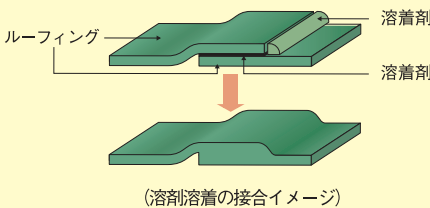


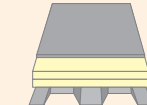
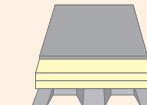
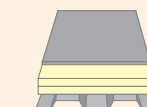
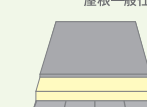
雨音、音鳴りを軽減

デッキプレートの上に、断熱材・ルーフィングを施工するシステムのため、金属屋根に比べ雨音が抑えられます。また、下地デッキプレートの温度変動が抑制され、音鳴りの軽減も期待できます。

シート防水の基本性能は確保

塩化ビニルシートの特長でもある溶剤溶着、熱風融着により一体化。抜群の水密性を発揮します。また、カラスのつばみによる穴あき事故が発生しにくいことも実証されています。



耐火デッキ下地屋根シート防水システム 選択の手引き						
	下地	木毛セメント板	断熱材	耐燃シート	ルーフィング	
機械的 固定工法	FPIS屋根 (SD-FPIS)仕様 (FP030-RF1800+DR-1648)  断熱材 60～ 105mm	Qルーフ(Q75)	有	ネオマフォーム	無	ベストブルーファンネン限定
	SD-S/SD-F仕様 (DR-0210)  断熱材 25～ 150mm	耐火デッキプレート	無	ポリスチレンフォーム	無	ベストブルーファンネン限定
	SD-S/SD-F仕様 (DR-1988)  断熱材 25～ 150mm	耐火デッキプレート	無	硬質ウレタンフォーム	有	一般ルーフィング (ベストブルーFRSを除く)
	SD-S/SD-F仕様 (DR-1987)  断熱材 25～ 150mm	耐火デッキプレート	無	硬質ウレタンフォーム	有	一般ルーフィング (ベストブルーFRSを除く)
	SD-S仕様  断熱材 50mm 以下	耐火デッキプレート	無	硬質ウレタンフォーム	無	一般ルーフィング
	SD-F仕様  断熱材 50mm 以下	耐火デッキプレート	無	硬質ウレタンフォーム	無	一般ルーフィング
	SD-B仕様  断熱材 50mm 以下	耐火デッキプレート	無	硬質ウレタンフォーム	無	一般ルーフィング
各仕様の認定概要と対応可能厚み						
SD-EZ仕様はSD-S仕様に準じます。(スーパーEデッキ採用時のみ)						

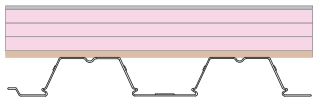
高断熱防水工法 構造体屋根30分耐火認定+防火（飛び火）認定

FPIS屋根（SD-FPIS）仕様

下地デッキプレートから露出断熱防水までの**構造体で屋根30分耐火認定を取得**。
断熱材厚み60mm～105mmの条件に適用できる断熱防水構法です。

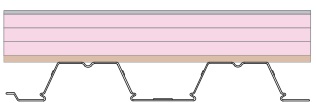
防火

飛び火試験認定
DR-1648

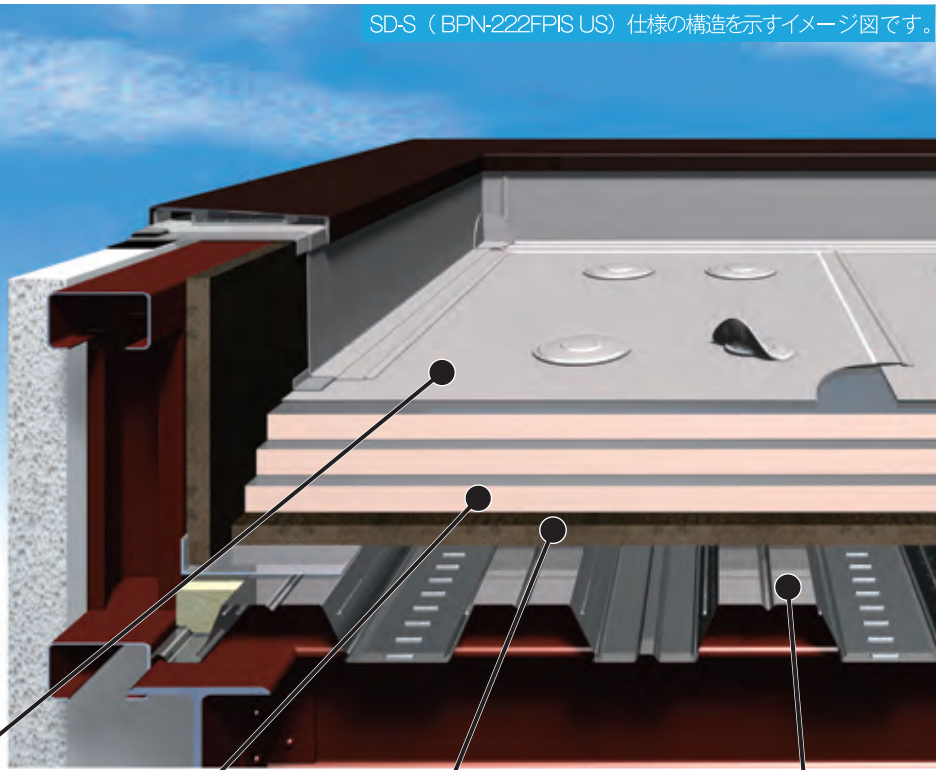


耐火

屋根30分耐火認定
構造体指定
FP030RF-1800



SD-S（BPN-222FPIS US）仕様の構造を示すイメージ図です。



ルーフィング
●**ベストブルーフ ナンネン（BPN）**
【厚さ】1.5mm
※認定の都合により、上記ルーフィングに限定されます。

断熱材
●**ネオマフォームF**
【適用厚み範囲】60mm～105mm
※認定の都合により、上記断熱材に限定されます。
※厚み規格・認定の都合により、複層貼りになります。
※上記厚み範囲と認定範囲は異なります。

野地板
●**硬質木毛セメント板**
【厚さ】25mm以上

下地デッキプレート
●**QLルーフ H=75mm**
QL99-75-12Y 1.2mm又はQL99-75-16Y 1.6mm
支持スパン 2,400mm以下
※通常の耐火デッキプレート下地単体の支持スパンと異なります。

高断熱防水工法 耐火デッキプレート+露出断熱防水工法

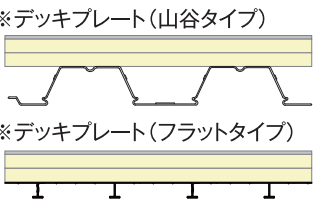
SD-S/SD-F（DR-0210）仕様

耐火デッキプレートに直接断熱材（ポリスチレンフォーム）を敷き込む高断熱工法です。断熱材厚み25mm～150mmの条件に適用できます。

防火

飛び火試験認定
DR-0210

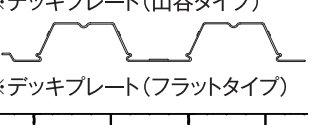
※デッキプレート（山谷タイプ）
※デッキプレート（フラットタイプ）



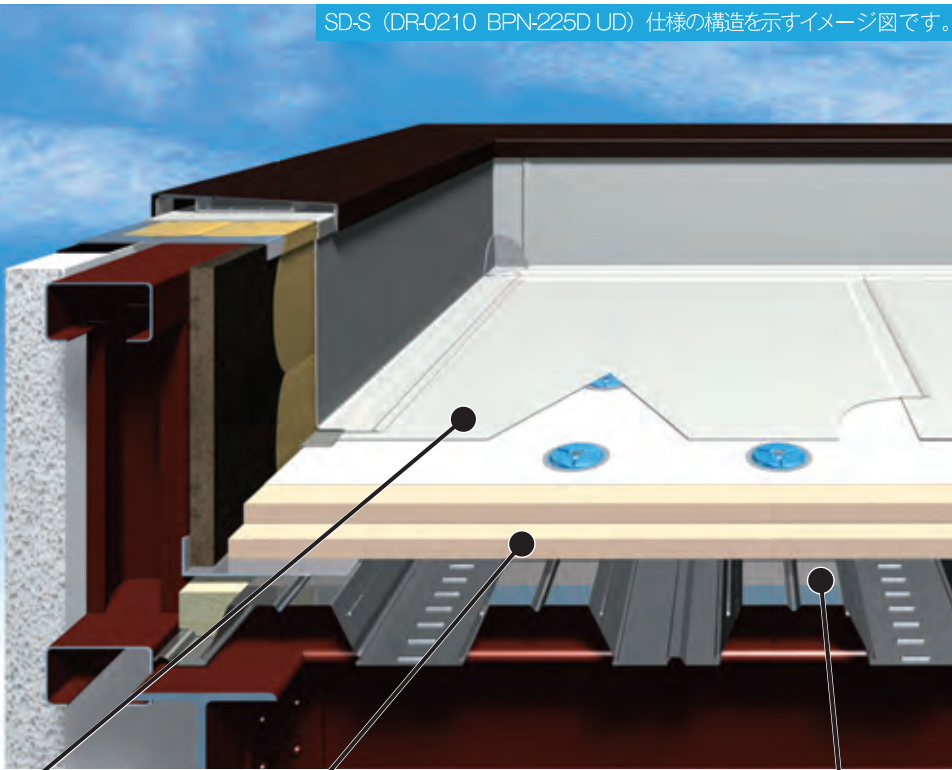
耐火

屋根30分耐火認定
デッキプレート下地単体

※デッキプレート（山谷タイプ）
※デッキプレート（フラットタイプ）



SD-S（DR-0210 BPN-225D UD）仕様の構造を示すイメージ図です。



ルーフィング
●**ベストブルーフ ナンネン（BPN）**
※認定の都合により、上記ルーフィングに限定されます。

断熱材
●**ポリスチレンフォーム**
【適用厚み範囲】25mm～150mm
※認定の都合により、上記断熱材に限定されます。
※硬質ウレタンフォームの場合は、SD-S/SD-F（DR-1988/1987）の構造をご選択ください。
※厚み規格・認定の都合により、複層貼りになる条件があります。組み合わせ上、対応できない厚みが有ります。

デッキプレート
デッキプレート（山谷タイプ）【SD-S】
●**QLルーフ など**
デッキプレート（フラットタイプ）【SD-F】
●**アイルーフ など**
支持スパン 各デッキメーカー取得認定による
※詳細は、耐火デッキプレート下地単体の認定書をご確認ください。

耐火と防火について

耐火は建物内部からの火災に対して、倒壊や延焼防止のための必要な性能を有することであり、平成12年建設省告示第1399号で定められている構造の他は、耐火認定を取得した構造である必要があります。

一方、防火は周辺からの火の粉等により、屋根裏面への延焼、燃え抜け、隣棟への延焼を防ぐことを示します。耐火と同様に建設省告示第1365号で定められている構造の他は、防火認定（飛び火認定）を取得した構造である必要があります。

耐火構造の屋根については「耐火」と「防火」の両方を満たす必要があります。



ロンシールが認定を取得している防火認定は、下地が耐火構造のものとそれ以外の場合に分かれます。
耐火構造の屋根として使用できる条件は、



であり、木下地や木質系セメント板下地、耐火30分認定未取得の金属下地の場合には、下地が耐火構造ではないため、防火・準防火地域の施工にあたっては床面積が50㎡以内の平屋建の附属建築物などの制約条件がつきます。
22条地域については、屋根一般仕様または防火認定（飛び火認定）構造で対応が可能です。

SD-S/SD-F (DR-1988) 仕様

耐火デッキプレートに直接断熱材(硬質ウレタンフォーム：アキレスボードWAL-D)を敷き込む高断熱工法です。断熱材厚み25mm～150mmの条件に適用できます。

防火

飛び火試験認定
DR-1988

※デッキプレート(山谷タイプ)

※デッキプレート(フラットタイプ)

耐火

屋根30分耐火認定
デッキプレート下地単体

※デッキプレート(山谷タイプ)

※デッキプレート(フラットタイプ)

SD-S (DR-1988 BPN-227D UD) 仕様の構造を示すイメージ図です。

ルーフィング

- ベストブルーフシャネツ (BSN)
- ベストブルーフ (BP)
- ベストブルーフ ナンネン (BPN)
- ニューベストブルーフ (NBP)
- ロンブルーフシャネツ (LSN)
- ロンブルーフェース (LA)

※認定の都合により、上記ルーフィングに限定されます。

※ベストブルーフRS (BRS) は適用できません。

断熱材

- 硬質ウレタンフォーム アキレスボードWAL-D

【適用厚み範囲】25mm～150mm

※厚み規格・認定の都合により、複層貼りになる場合があります。組み合わせ上、対応できない厚みが有ります。

※断熱材により認定番号が異なります。

※サーマックスは適用できません。

デッキプレート

[SD-S]
デッキプレート (山谷タイプ)

- QLルーフ など

[SD-F]
デッキプレート (フラットタイプ)

- アイルーフ など

支持スパン
各デッキメーカー取得認定による

※詳細は、耐火デッキプレート下地単体の認定書をご確認ください。

SD-S/SD-F (DR-1987) 仕様

耐火デッキプレートに直接断熱材(硬質ウレタンフォーム：クランボード)を敷き込む高断熱工法です。断熱材厚み25mm～150mmの条件に適用できます。

防火

飛び火試験認定
DR-1987

※デッキプレート(山谷タイプ)

※デッキプレート(フラットタイプ)

耐火

屋根30分耐火認定
デッキプレート下地単体

※デッキプレート(山谷タイプ)

※デッキプレート(フラットタイプ)

SD-F (DR-1987 BPN-227D UD) 仕様の構造を示すイメージ図です。

ルーフィング

- ベストブルーフシャネツ (BSN)
- ベストブルーフ (BP)
- ベストブルーフ ナンネン (BPN)
- ニューベストブルーフ (NBP)
- ロンブルーフシャネツ (LSN)
- ロンブルーフェース (LA)

※認定の都合により、上記ルーフィングに限定されます。

※ベストブルーフRS (BRS) は適用できません。

断熱材

- 硬質ウレタンフォーム クランボード

【適用厚み範囲】25mm～150mm

※厚み規格・認定の都合により、複層貼りになる場合があります。組み合わせ上、対応できない厚みが有ります。

※断熱材により認定番号が異なります。

※サーマックスは適用できません。

デッキプレート

[SD-S]
デッキプレート (山谷タイプ)

- QLルーフ など

[SD-F]
デッキプレート (フラットタイプ)

- アイルーフ など

支持スパン
各デッキメーカー取得認定による

※詳細は、耐火デッキプレート下地単体の認定書をご確認ください。

主要資材の規格と主な特長 (FPIS 屋根・SD-S/SD-F 仕様)

品名	【ルーフィング】ベストブルーフ ナンネン	【耐燃シート】LFD®シート
写真		
厚み	1.5mm	0.195mm
寸法	1,230mm×10m/巻	1,145mm×50m/巻
材質	塩化ビニル樹脂系	特殊ガラスクロス
特長	塩化ビニルのもつ自己消火性を高め、ベストブルーフをベースにさらに燃えにくくしたルーフィングです。ベストブルーフと同じ工法に使用することも可能です。	硬質ウレタンフォーム断熱材で飛び火認定 (DR-1988/1987) 適用時に使用する耐燃シートです。

屋根一般仕様とは？ 平成12年建設省告示 第1365号の例示仕様を指します。

【平成12年 建設省告示「防火地域又は準防火地域の屋根の構造方法を定める件」】(抜粋)

第1 建築基準法施行令(昭和二十五年政令第三百三十八号。以下「令」という。)第136条の2の2各号に掲げる技術的基準に適合する屋根の構造方法は、次に定めるものとする。

- 1 不燃材料で造るか、又はふくこと。
- 2 屋根を準耐火構造(屋外に面する部分を準不燃材料で造ったものに限る。)とすること。
- 3 屋根を耐火構造(屋外に面する部分を準不燃材料で造ったもので、かつ、その勾配が水平面から30度以内のものに限る。)の屋外面に断熱材(ポリエチレンフォーム、ポリスチレンフォーム、硬質ポリウレタンフォームその他これらに類する材料を用いたもので、その厚さの合計が50mm以下のものに限る。)及び防水材(アスファルト防水工法、改質アスファルトシート防水工法、塩化ビニル樹脂系シート防水工法、ゴム系シート防水工法又は塗膜防水工法を用いたものに限る。)を張ったものとする。

※SD-S/SD-F/SD-B仕様は、下地が耐火構造となるため、例示仕様として取り扱うことができます。

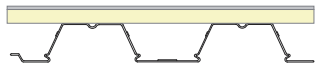
SD-S仕様

断熱材厚み50mm以下の条件に適用する一般的な耐火デッキプレート(山谷タイプ)下地断熱防水工法です。

防火

飛び火試験認定
断熱材厚み50mm以下のため、
不要

※デッキプレート(山谷タイプ)



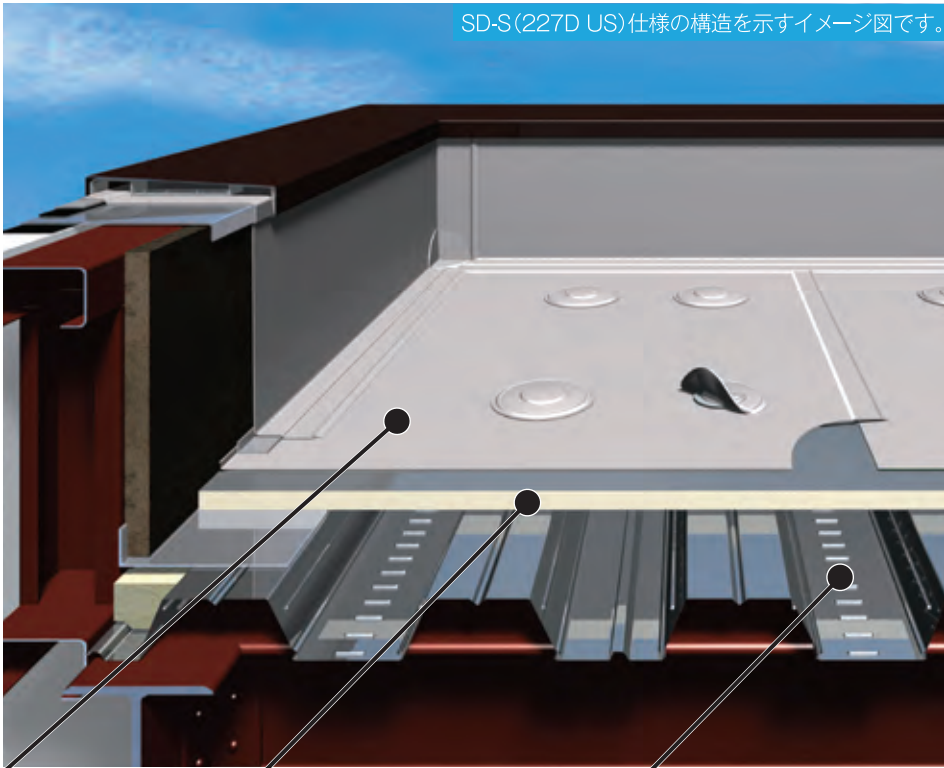
耐火

屋根30分耐火認定
デッキプレート下地単体

※デッキプレート(山谷タイプ)



SD-S(227D US)仕様の構造を示すイメージ図です。



ルーフィング

- ベストブルーフシャネツ (BSN)
- ベストブルーフ (BP)
- ベストブルーフ ナンネン (BPN)
- ニューベストブルーフ (NBP)
- ベストブルーフRS (BRS)
- ロンブルーフシャネツ (LSN)
- ロンブルーフェース (LA)

※機械的固定工法に適用できるルーフィングが対象になります。

断熱材

- ポリスチレンフォーム
- 硬質ウレタンフォーム

【適用厚み範囲】25mm~50mm

※国土交通省仕様に準じるため、断熱材厚みは「50mm以下」に限定されます。

※踏み抜け防止のため、35mm以上を推奨します。

デッキプレート

デッキプレート (山谷タイプ)

- QLルーフ など

支持スパン
各デッキメーカー取得認定による

※詳細は、耐火デッキプレート下地単体の認定書をご確認ください。

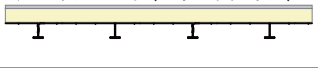
SD-F仕様

断熱材厚み50mm以下の条件に適用する一般的な耐火デッキプレート(フラットタイプ)下地断熱防水工法です。

防火

飛び火試験認定
断熱材厚み50mm以下のため、
不要

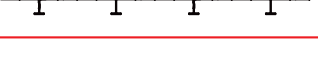
※デッキプレート(フラットタイプ)



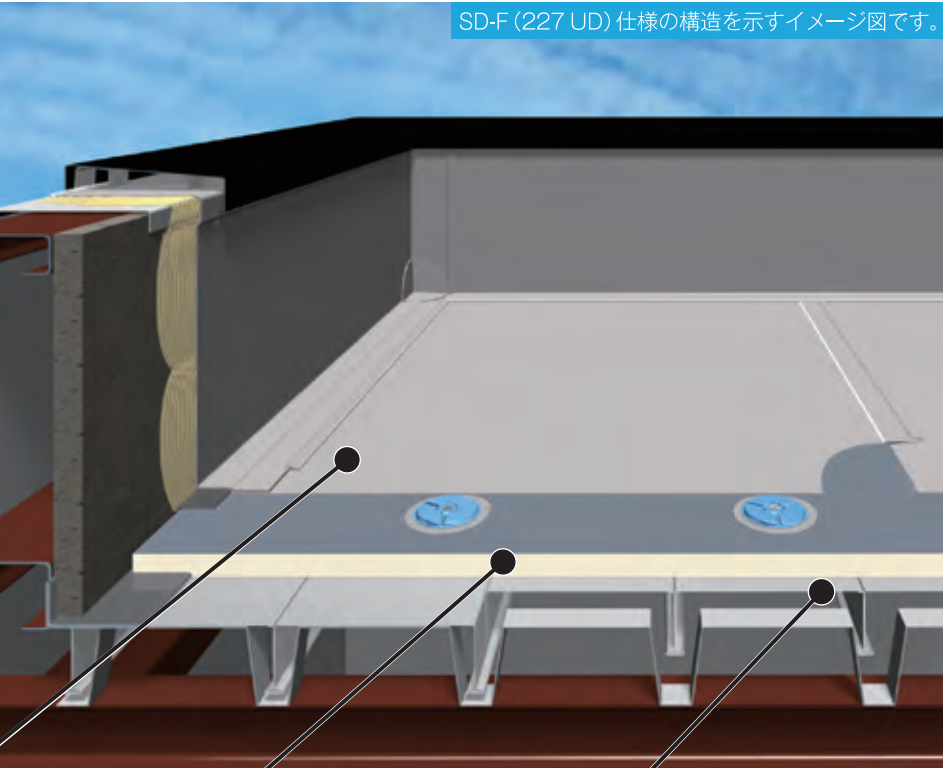
耐火

屋根30分耐火認定
デッキプレート下地単体

※デッキプレート(フラットタイプ)



SD-F(227 UD) 仕様の構造を示すイメージ図です。



ルーフィング

- ベストブルーフシャネツ (BSN)
- ベストブルーフ (BP)
- ベストブルーフ ナンネン (BPN)
- ニューベストブルーフ (NBP)
- ベストブルーフRS (BRS)
- ロンブルーフシャネツ (LSN)
- ロンブルーフェース (LA)

※機械的固定工法に適用できるルーフィングが対象になります。

断熱材

- ポリスチレンフォーム
- 硬質ウレタンフォーム

【適用厚み範囲】25mm~50mm

※国土交通省仕様に準じるため、断熱材厚みは「50mm以下」に限定されます。

デッキプレート

デッキプレート (フラットタイプ)

- アイルーフ など

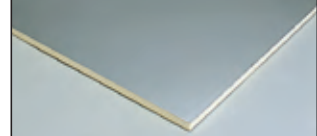
支持スパン
各デッキメーカー取得認定による

※詳細は、耐火デッキプレート下地単体の認定書をご確認ください。

断熱材の規格と主な特長 (FPIS 屋根・SD-S/SD-F 仕様)

品名	ネオマフォームF	ポリスチレンフォーム	
		スキン層なし品	スキン層あり品
写真			
熱伝導率	0.020W/m・K以下	0.028W/m・K以下	
厚み	30・35mm	25・30・35・40・45・50mm	25・30・35・40・50mm
寸法	910mm×1,820mm	910mm×1,820mm	910mm×910mm
JIS A 9521 分類	フェノールフォーム断熱材1種 2号CII F☆☆☆☆準拠	押出法ポリスチレンフォーム断熱材 3種bA F☆☆☆☆	押出法ポリスチレンフォーム断熱材 3種bA I又はII F☆☆☆☆
特長	耐熱性能にすぐれるネオマフォームの断面にアルミ箔を積層し難燃性能を高めた断熱材です。	外断熱工法で幅広く使用される断熱材です。経済性・断熱材・加工性のバランスにすぐれています。表面からの耐水性能にすぐれるスキン層あり品と、汎用に使用可能なスキン層なし品に分かれます。	

※熱伝導率・JIS分類はJIS A 9521:2022に基づく表示です。※原則、受注生産品となります。

品名	硬質ウレタンフォーム			
	アキレスボードWAL-D	クランボード	サーマックス RII	サーマックス RW
写真				
熱伝導率	0.024W/m・K以下		0.020W/m・K以下	
厚み	25・30・35・40・45・50mm	25・30・35・40・50mm	35・50mm	25・30・40・45・50mm
寸法	1000mm×1,800mm	910mm×910mm	1,000mm×1,800・3,000mm	910mm x 1,820mm
JIS A 9521 分類	硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A F☆☆☆☆	硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A F☆☆☆☆準拠	硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号E F☆☆☆☆	
特長	熱伝導率にすぐれる硬質ウレタンフォームの一般タイプです。断熱材厚み50mmを超える条件でも飛び火認定を取得しています。		フェノールフォーム同等の熱伝導率を持つ、硬質ウレタンフォーム断熱材です。断熱材厚み50mm以内でご使用いただけます。	

※熱伝導率・JIS分類はJIS A 9521:2022に基づく表示です。※原則、受注生産品となります。

SD-B仕様

耐火デッキプレートに接着工法で固定。
断熱材厚み50mm以下の条件に適用できます。

防火

飛び火試験認定
断熱材厚み50mm以下のため、
不要

※デッキプレート(山谷タイプ)

※デッキプレート(フラットタイプ)

耐火

屋根30分耐火認定
デッキプレート下地単体

※デッキプレート(山谷タイプ)

※デッキプレート(フラットタイプ)

SD-B (126D) 仕様の構造を示すイメージ図です。

ルーフィング
●ベストブルーフシャネツ (BSN)
●ベストブルーフ (BP)
●ベストブルーFRS (BRS)
●ベストブルーフ ナンネン (BPN)
●ニューベストブルーフ (NBP)
●ロンブルーフシャネツ (LSN)
●ロンブルーフェース (LA)

断熱材
●アキレスボードGF
【適用厚み範囲】25mm~50mm
※国土交通省仕様に準じるため、断熱材厚みは「50mm以下」に限定されます。
※踏み抜け防止のため、35mm以上を推奨します。

デッキプレート
デッキプレート (山谷タイプ)
●QLルーフ など
デッキプレート (フラットタイプ)
●アイルーフ など
支持スパン
各デッキメーカー取得認定による
※詳細は、耐火デッキプレート下地単体の認定書をご確認ください。

断熱材の規格と主な特長 (SD-B仕様)

品名	アキレスボードGF
写真	
熱伝導率	0.023W/m・K以下
厚み	25・30・35・40・50mm
寸法	605mm×910mm
JIS A 9521 分類	硬質ウレタンフォーム断熱材3種1号D F☆☆☆☆ 準拠
特長	断熱性にすぐれる硬質ウレタンフォーム断熱材です。機械的固定工法用に比べ、接着工法に対応した面材となっています。

主要資材の規格と主な特長 (SD-B仕様)

品名	エフレックススタイルワン
写真	
主成分	変成シリコーンエポキシ樹脂系
荷姿	2kgアブリバック×9本
適用用途	断熱材下地固定用
特長	初期接着力にすぐれる接着剤です。下地に対して、線状に塗付して断熱材を固定します。

各仕様の認定概要と対応可能厚み

仕様名	FPIS屋根 (SD-FPIS)	
認定種別	耐火認定	防火(飛び火) 認定
認定番号	FP030RF-1800	DR-1648
ルーフィング	ベストブルーフ ナンネン (t=1.5mm)	
耐燃シート	—	
絶縁緩衝シート	—	
断熱材	ネオマフォームF	
野地坂	硬質木毛セメント板 25mm以上	
下地	QLルーフ75	
断熱材認定範囲	50mm~150mm	
断熱材適用可能厚み	【ネオマフォームF】 60・65・70・90・95・100・105mm ※30・35mm厚の組み合わせで3枚重ねまで ※耐火認定の取得公差外となるため、 20・25mm厚はご選択いただけません。	

仕様名	SD-S/F (DR-0210)仕様	SD-S/F (DR-1988) 仕様	SD-S/F (DR-1987) 仕様
認定種別	防火(飛び火) 認定	防火(飛び火) 認定	防火(飛び火) 認定
認定番号	DR-0210	DR-1988	DR-1987
ルーフィング	ベストブルーフナンネン (t=1.5mm)	ロンシールルーフィング ^{※1}	
耐燃シート	—	LFD [®] シート	
絶縁緩衝シート	ラジアルシートL600	—	
断熱材	ポリスチレンフォーム	アキレスボードWAL-D	クランボード
野地坂	—	—	—
下地	耐火認定取得済み デッキプレート	耐火認定取得済み デッキプレート	
断熱材認定範囲	25mm~150mm	25mm~150mm	
断熱材適用可能厚み	【ポリスチレンフォーム】 25mmから5mm単位で 150mmまで対応可能。 ※3枚重ねまで	【アキレスボードWAL-D】 25mmから5mm単位で 150mmまで対応可能。	【クランボード】 25mmから5mm単位で 150mmまで対応可能。

※1 ロンシールルーフィング : ベストブルーFRS (補強複合タイプ)、イノベーションブルーFRR、緩衝層一体タイプ (ベストブルーα・ベストブループラス) は、ご使用いただけません。

■認定の詳細は、各認定書をご確認ください。■断熱材厚み選定時は、踏み抜けを考慮してください。(推奨 35mm以上)

認定の取得範囲であっても、工法として適用不可としている場合がございます。
工法選定の際にはご注意ください。